

大阪市長 横山 英幸 様

市民の安心・安全な生活環境を守るため、民泊の新規申請の即時停止 特区民泊からの離脱を求める要請書

大阪には多くの歴史遺産と豊かな文化があり、美味しい食べ物でも観光客を魅了するすばらしい街です。一方、大阪市ではオーバーツーリズムと特区民泊が市民の暮らしに重大な影響を与え、特区民泊への苦情や規制を求める市民の声が多く出されています。

特区民泊は外国人観光客向けの宿泊施設を確保する目的の「国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業」として実施されていますが、大阪市に全国の認定件数の9割以上が集中する事態になっています。さらに、従来の空き家を活用した民泊にとどまらず、新築のマンションが丸ごと特区民泊として営業されるなど儲け優先の事業が法の隙間をついて顕在化しています。

民泊によるトラブルの現状は、民泊事業者と管理者がゴミや騒音などに対して対応できておらず、近隣住民のストレスとなり、住民の安心・安全な生活環境が壊されています。

大阪市の「民泊をはじめとする宿泊対策プロジェクトチーム」が新規認定停止は2026年5月末と公表しましたが、市民が望むスピード感が全くありません。今、必要なのは緊急で特別の対応です。

以上の状況をふまえ、次の項目を強く要請します。

【要請項目】

1. 特区民泊・新法民泊の新規受付をただちに停止すること。
2. すべての民泊施設の実態を調査し、違法民泊を取り締まること。
3. 苦情相談窓口などの体制を強化するとともに、区役所にも相談窓口を設置すること。
4. 大規模災害時の民泊宿泊者を含めた防災計画を市民に示すこと。
5. 空家等対策について、民泊に転用されない対策をすすめること。
6. 大阪市は特区民泊から離脱すること。

名 前	住 所

大阪市をよくなる会

〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-13-15 大阪グリーン会館 3階

mail: yokusurukai1@nifty.com TEL: 06 (6357) 6139 FAX: 06 (6357) 5303

●取り扱い団体 ()